

新型コロナウイルス感染症等に関する本校入学試験の対応について（1月25日更新）

新型コロナウイルス感染症等に関する本校入学試験の対応について、以下のとおりお知らせいたします。現在の状況で判断していますので、今後の状況の変化に伴って対応を変更する場合は、隨時学校から本校ホームページ上にてご案内いたします。

〈新型コロナウイルス感染症の対応について〉

- ① 新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方は受験ができません。なお、追試験は実施しません。
- ② 試験当日の朝、自主検温で37.5度以上の熱がある場合は受験できません。  
入校時の検温で37.5度以上の発熱が認められた場合、その後の検温結果でも同様の場合は、受験することはできません。また37.5度まで熱はないものの、咳等の症状によっては受験できない場合があります。
- ③ 無症状の濃厚接触者で、新型コロナウイルス検査の結果陰性の方は、一定の条件を満たした場合に限り別室での受験を認めます。試験前日までに、本校事務室（TEL 03-3985-2707）まで問い合わせてください。

〈試験場における感染予防対策について〉

- ① 試験場入口にアルコール消毒液を設置します。
- ② 試験場においては、受験者の座席を可能な限り間隔を空けて配置します。また、面接をともなう試験会場は、面接官と受験生の座席を可能な限り間隔を空け、その間に飛沫防止パーテーションを設置します。
- ③ 試験場内は次亜塩素酸水で消毒を行います。
- ④ 機械換気設備で常時換気を実施します。また、休み時間には窓を開けて換気します。防寒着を着用しての受験を認めますので、温度調節できる服装で受験してください（手袋・マフラー・帽子・ネックウォーマーの着用は不可）。
- ⑤ 当日の体調不良者に備え、別室の準備をします。試験中に具合が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。
- ⑥ 試験業務に携わる試験監督、係員等については、日ごろから体調管理に努め、マスク着用、手指消毒、体温測定を徹底します。
- ⑦ 試験場内も含め、校内にはゴミ箱を設置しません。必要な場合は各自でビニール袋を用意し、ゴミはすべて持ち帰ってください。

〈受験生・付添者のみなさまへ〉

- ① 体調管理について  
試験までの日常において、外出時のマスクの着用、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避等の感染防止対策を行い、体調管理に努めてください。発熱・咳等の症状のある場合はあらかじめ医療機関で受診を行ってください。

② 入校時の対応

1 階生徒用玄関にて、受験生、および付添者の方へ検温を行います。手指の消毒を行い入校してください。なお、付添者が再度入校する際も、検温を行います。

③ マスク着用について

校内では、試験実施中も含め、学校から指示がない限りマスクの着用を義務付けます。**(不織布マスク・無地のものが望ましい)**

なお、面接や実技等においてマスクを外して行いたい場合は、代わりにフェイスシールドを着用してください。配布はしませんので、着用する場合は必ずお持ちください。

④ 付添者等の待機場所について

付添者は受験生につき1名までの入校を認めます。校内に待機場所を設けますが、可能な限り学外での待機にご協力ください。再入校時にも受験票の提示が必要です。必ず印刷してお持ちください。

⑤ 水分補給について

校内の自動販売機、冷水機は使用できません。飲み物は各自でご用意ください。なお、受験生は、休憩時間中のみ水分補給が可能です。

⑥ 昼食時の対応（第2回入試のみ）

第2回入試の「軽食」については、試験会場内の自席で食事をとってください。食事をとる際は、トイレでの手洗い、試験場入口に設置したアルコール消毒液で手指消毒をしっかり行ってください。なお、容器等のゴミは校内では廃棄せず、各自持ち帰ってください。

⑦ 試験終了時について

受験生との待ち合わせ場所は校内に設置します。集合時間は、試験当日にご案内いたします。退出の順番が来るまでそのまま待機してください。校内ではマスクを廃棄しないでください。退校後は、速やかに帰宅してください。

⑧ 近隣のご迷惑になりますので、自家用車・タクシー等での送迎はご遠慮ください。なお、駐輪場は使用できません。

〈塾・予備校関係者のみなさまへ〉

試験当日の駅周辺・学校周辺（正門付近含む）での応援はご遠慮ください。受験生が少しでも密な環境を避け、速やかに試験場への入場ができるようご配慮ください。

以上